



# とちょう保育園便り

2017年11月号

木々が色づき秋も深まって来ました。子どもたちは色とりどりの葉っぱを踏みしめて、秋の散歩を楽しんでいます。興味の対象は、どんぐりから落ち葉へ。牛乳パックで作ったかわいいバックに落ち葉をたくさん入れて帰ってきます。

朝晩の寒暖差が激しいので、体調を崩しやすい時期でもあります。衣服の調整をこまめにを行い、体調面をしっかりと見ていきたいと思えます。

とちょう保育園 園長 澤田 陽子



11月の予定  
11月1日  
11月15日  
11月17日

災害時のダイヤル  
身体測定  
全園児健診・避難訓練



## 個人面談がスタート

11月1日から個人面談と参観（又は参加）がスタートします。

保護者の皆様にはお忙しい中、お時間を作ってください、ありがとうございます。お家での様子を伺い、園での成長をお伝えする予定です。有意義な時間にしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。



## シンボルツリー復活！！

玄関のシンボルツリー（タペストリー）が、しばらく姿を消していました。「いつも楽しみにしているのに、どうしたのですか？」と何人かの保護者の方に声をかけていただきました。

消防署のアドバイスにより防災加工をする為、しばらくの間クリーニングに出していたのです。しっかりと防災加工をされて戻って来ました。色づいた葉と、木の実が飾られ元の場所に鎮座しております。

これからも、シンボルツリーの四季折々をお楽しみに！！



## 多目的室が大賑わい！！

お迎えの時に、多目的室では、楽しそうに親子で遊ぶ姿が見られます。一緒に絵本を読み、木の玩具で遊び、フォトビジョンを見ながらお話をしたり。微笑ましい光景に嬉しくなります。

そんなある日、お迎えが集中して10組以上の親子で超満員になる事態が発生。次々と帰ってこられた保護者の方に「何かあったのですか？」「今日どうしたんですか？」と言われ、みんなで大笑いというひとコマがありました。

これからの季節、多目的室を温めて、のんびりほっこりできるスペースにしておきます。親子でほっとひと息してくださいね。

